記載例（機械申請）

別記様式第13号（第42条、第63条関係）

※　資料区分		※　受理警察署	（　　署）
※　受理番号		※　受理年月日	年　月　日
※　資格	１．警備員指導教育責任者　２．機械警備業務管理者		
※　資格者証交付年月日	年　月　日	※　種別	
※　資格者証交付公安委員会		※　資格者証の番号	

~~警備員指導教育責任者~~
機械警備業務管理者　資格者証交付申請書

交付申請する項目を残し、他は二本線で消す

警備業法施行規則 ~~第４２条第１項~~ 第６３条第１項において準用する同令第４２条第１項　の規定により

~~警備員指導教育責任者~~
機械警備業務管理者　資格者証の交付を申請します。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

申請日を記入

申請する公安委員会名

東京都　公安委員会　殿

申請者の氏名

東警協　太郎㊞

住所・本籍等は、住民票通りに記入

（フリガナ） 氏　　名	ト	ウ	ケ	イ	キ	ョ	ウ		タ	ロ	ウ														
	東警協　太郎																								
住　　所	東京都台東区東上野〇丁目〇番〇号 電話　（〇〇）〇〇〇〇 － 〇〇〇〇　番																								
生年月日	明治	大正	昭和	平成	年		月		日		性別	①．男 ２．女													
	1	2	③	4	〇	〇	〇	〇	〇	〇															
本籍又は国籍	東京都台東区東上野〇丁目〇番																								※
講習	講習を行った公安委員会の名称	東京都　公安委員会 講習修了証明書通りに記入																							
	修了証明書の番号	〇	〇	〇	〇	〇	〇																		
	修了証明書の交付年月日	平成	〇	〇	年	〇	〇	月	〇	〇	日														

（警備員指導教育責任者資格者証の交付を受けようとする場合）

受けようとする警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分	１号　２号　３号　４号

機械警備業務管理者の場合、記入不要

記載要領

1　※印欄には、記載しないこと。
2　不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を〇で囲むこと。
3　申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
4　「講習」欄の記載は、警備員指導教育責任者講習又は機械警備業務管理者講習の課程を修了した者のみ行うこと。
5　「受けようとする警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分」欄中の「１号」とは法第２条第１項第１号の警備業務の区分を、「２号」とは同項第２号の警備業務の区分を、「３号」とは同項第３号の警備業務の区分を、「４号」とは同項第４号の警備業務の区分をいう。

備考

用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とする。